

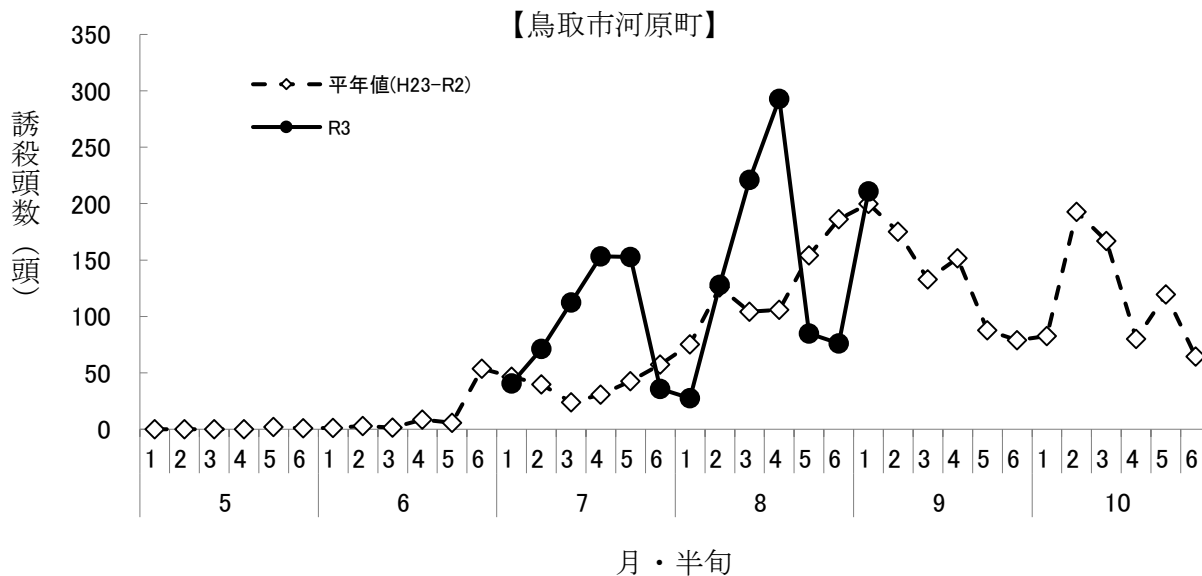
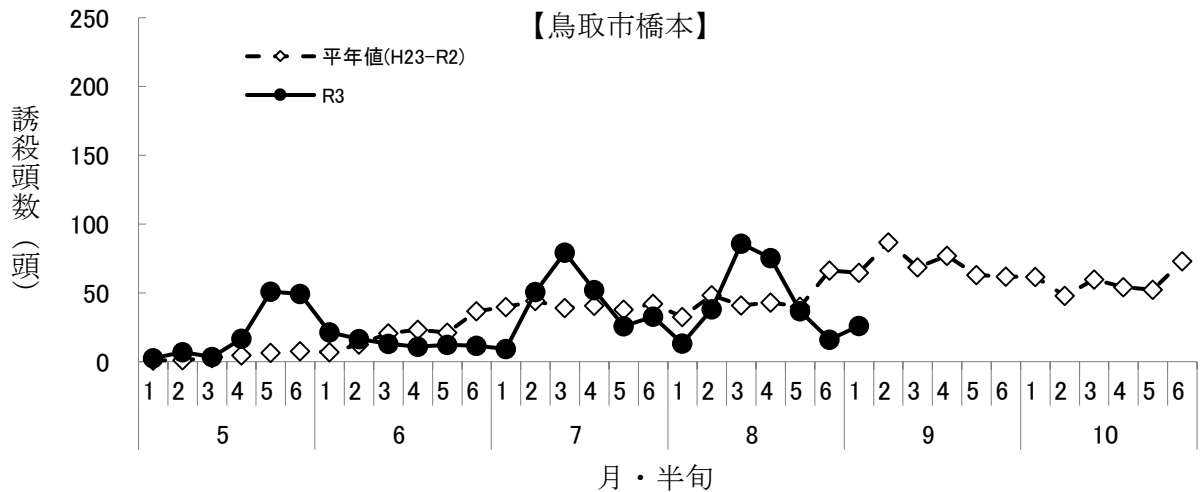
令和3年度病害虫発生予察指導情報  
対象病害虫：ダイズ・ハスモンヨトウ (No. 3)

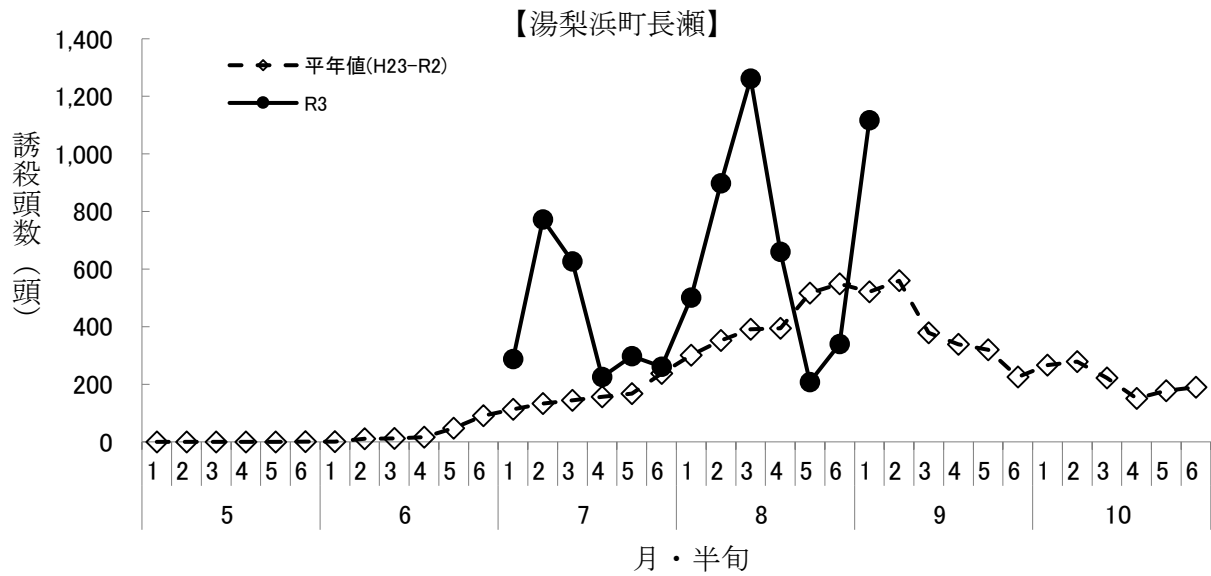
令和3年9月9日  
鳥取県病害虫防除所

1 発生状況等

- (1) 9月第1半旬現在、フェロモントラップによる誘殺数は平年並～やや多い。
- (2) フェロモントラップの誘殺状況から、今後、気象条件によるが、白変か所数及び食害の増加が見込まれるので、注意が必要である。
- (3) 本虫の発生は、地域間差、ほ場間差が大きいいため、各ほ場の発生状況をよく観察し、白変葉が多い場合は防除を行う。

【ダイズほ場調査】(鳥取市橋本：武田式乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ)





## 2 防除上注意すべき事項

- (1) 若齢幼虫の加害によって発生する白変葉の早期発見に努める。なお、新葉の出葉により、白変葉が確認されにくいほ場が多いので、ほ場周辺のみならず、ほ場内での観察も丁寧に行う。
- (2) 防除の目安は、1 a 当たりの白変か所数5か所以上とする。
- (3) 若齢幼虫（体長1 cm 以下）に対する登録農薬の効果は高いが、齢期が進むと防除効果が低下するため、散布適期を失しないようにする。なお、中齢～老齢幼虫が混在する場合は、ジアミド系殺虫剤を散布する。